(必ず募集団体のホームページの内容をご確認ください。)

研究助成等団体名
*部局提出〆切目は欄外を確認下さい。 ・応募は、革新的研究(小林がん学術賞)、先駆的研究いずれもかん薬物療法(化学療法、分子標的療法、抗体療法、がん免疫療法など)、及びがんに関わる創薬研究が対象になります。がんの予防、診断、治療に関する研究は当法人の公益目的事業4への応募をお願いします。 ・応募は、研究者個人を対象とし、がん薬物療法分野における革新的研究もしくは先駆的研究(1、2、3)のいずれか1件とします。 ※他詳細は下記及び応募要項をご確認ください。 ・応募の概要 当法人の公益目的事業1の表彰、研究助成は、がん薬物療法分野の研究者個人を対象に、以下のように行ないます。 ・1)が必薬物療法に関する革新的治療法に対する表彰・小林がん学術賞 〈金額〉 1件 1,000万円(基礎と臨床各1件、合計2件)〈年齢制限〉なし 〈研究対象〉がんの薬物療法、創薬に関する研究 2)がん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究的成 ・ 5の歳以下(1975年4月1日以降生誕者)、・50歳以下(1975年4月1日以降生誕者)、
助成対象者 がん薬物療法(化学療法、分子標的療法、抗体療法、がん免疫療法など)、及びがんに関わる創薬研究が対象になります。がんの予防、診断、治療に関する研究は当法人の公益目的事業4への応募をお願いします。 ・応募は、研究者個人を対象とし、がん薬物療法分野における革新的研究もしくは先駆的研究(1、2、3)のいずれか1件とします。※他詳細は下記及び応募要項をご確認ください。 助成金額・件数 ※下記を参照ください。 ●応募の概要 当法人の公益目的事業1の表彰、研究助成は、がん薬物療法分野の研究者個人を対象に、以下のように行ないます。 1)がん薬物療法に関する革新的治療法に対する表彰 ◆小林がん学術賞 〈金額〉1件 1,000万円(基礎と臨床各1件、合計2件) 〈年齢制限〉なし 〈研究対象〉がんの薬物療法、創薬に関する研究 2)がん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成 ◆先駆的研究 1 〈金額〉1件 500万円(基礎と臨床、合計8件) 〈応募資格〉・50歳以下(1975年4月1日以降生誕者)、
●応募の概要 当法人の公益目的事業1の表彰、研究助成は、がん薬物療法分野の研究者個人を対象に、以下のように行ないます。 1) がん薬物療法に関する革新的治療法に対する表彰 ◆小林がん学術賞 〈金額〉 1件 1,000万円(基礎と臨床各1件、合計2件) 〈年齢制限〉なし 〈研究対象〉がんの薬物療法、創薬に関する研究 2) がん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成 ◆ 先駆的研究 1 〈金額〉1件 500万円(基礎と臨床、合計8件) 〈応募資格〉 ・50歳以下(1975年4月1日以降生誕者)、
当法人の公益目的事業1の表彰、研究助成は、がん薬物療法分野の研究者個人を発象に、以下のように行ないます。 1) がん薬物療法に関する革新的治療法に対する表彰 ◆小林がん学術賞 〈金額〉 1件 1,000万円(基礎と臨床各1件、合計2件) 〈年齢制限〉なし 〈研究対象〉がんの薬物療法、創薬に関する研究 2) がん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成 ◆先駆的研究 1 〈金額〉1件 500万円(基礎と臨床、合計8件) 〈応募資格〉 ・50歳以下(1975年4月1日以降生誕者)、
**助成事業概要等 ・50歳以上、または学位取得から15年以上経過していても、相当な理由が有り、研究から離れざるをえなかった期間の合計を年齢、または博士号取得後の年数から引き、上記条件に該当すれば応募可能 〈研究対象〉がんの薬物療法に関する研究 ◆先駆的研究 2:萌芽的研究 ユニークかつ萌芽的研究*に対して助成する。 *独創的な発想、特に意外性のある着想に基づく芽生え期の研究 〈金額〉1件 400万円(6件) 〈応募資格〉 ・40歳以下(1985年4月1日以降生誕者)、または学位取得年月日から2026年1月9日時点で5年以内の方 ・40歳以上、または学位取得から5年以上経過していても、相当な理由が有り、研究から離れざるをえなかった期間の合計を年齢、または博士号

◆先駆的研究 3:創薬研究 〈金額〉1件 300万円(7件) 〈応募資格〉 •50歳以下(1975年4月1日以降生誕者)、 または学位取得年月日から 2026年1月9日時点で15年以内の方

〈研究対象〉 助成事業概要等

•50歳以上、または学位取得から15年以上経過していても、相当な理由が 有り、研究から離れざるをえなかった期間の合計を年齢、または博士号

取得後の年数から引き、上記条件に該当すれば応募可能

創薬を加速するための、革新的で従来とは異なる独創的な機能を有する モダリティー(低分子、中分子、ペプチド、修飾核酸、タンパク質、 その他の新しいマテリアル等) の創成、技術改良、最適化 上記を見出す、或いは創成するための新しいプラットフォーム、ライブ ラリー整備、新規合成法等

がんの特徴を生かした薬剤送達、活性調節、特異性、体内動態等を高める ための技術

がんの病態に基づく独創的アプローチ、リバーストランスレーショナル リサーチ等による治療標的探索とその機能調節技術

備考

|※所属機関の上長(研究者の上司である学長、学部長、研究科長、研究 所長、教授、院長、部長等)の推薦が必要です。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。

※部局提出〆切日:西千葉地区事務部研究推進課:財団等〆切日の10営業日前

亥鼻地区事務部研究推進課 : 財団等〆切日の10営業日前 : 財団等〆切日の14営業日前 附属病院研究推進課

(営業日は本部研推に準ずる) 松戸地区事務部総務係 : 財団等〆切日の5営業日前 柏の葉地区事務部 :財団等〆切日の7日前